２０２６年１１月１１日

各　　位

会 社 名　大 成 建 設 株 式 会 社
代 表 者 名　代表取締役社長　相 川 善 郎
コード番号　１　８　０　１
上場取引所　東証プライム・名証プレミア
問 合 せ 先　経 理 部 長　中 野 雄 一
電 話 番 号　03－3348－1111（大代表）

業績予想の修正及び
剰余金の配当（中間配当）並びに期末配当予想の修正に関するお知らせ

2026 年５月 14 日に公表いたしました 2027 年３月期の業績予想及び配当予想を下表のとおり修正いたします。

記

１．連結業績予想

2027 年３月期(2026 年４月１日～2027 年３月 31 日)　（単位:百万円、%）

	売　上　高	営 業 利 益	経 常 利 益	親会社株主に帰属する当期純利益	１株当たり当期純利益
前回発表予想（A）	2,420,000	188,000	187,000	151,000	926 円 33 銭
今回修正予想（B）	2,420,000	212,000	212,000	170,000	1,044 円 47 銭
増減額（Ｂ－Ａ）	―	24,000	25,000	19,000	
増　減　率	―	12.8	13.4	12.6	
前期（2026 年 3 月期）実績	2,089,091	187,973	195,777	170,004	1,025 円 53 銭

２．個別業績予想

2027 年３月期 (2026 年４月１日～2027 年３月 31 日)　（単位 : 百万円、%）

	売　上　高	営 業 利 益	経 常 利 益	当期純利益	１株当たり当期純利益
前回発表予想（A）	1,640,000	145,000	146,000	132,000	809 円 62 銭
今回修正予想（B）	1,640,000	175,000	176,000	146,000	896 円 85 銭
増減額（Ｂ－Ａ）	―	30,000	30,000	14,000	
増　減　率	―	20.7	20.5	10.6	
前期（2026 年 3 月期）実績	1,452,294	142,890	149,080	145,423	877 円 09 銭

３．修正理由

（１）個別業績予想の修正理由

営業利益については、国内の土木事業及び建築事業における利益率改善を主因とした売上総利益の増益により、人件費の増加などによる販売費及び一般管理費の増加を吸収し、300 億円の増益となる見込みです。

また、営業利益の増益に伴い、経常利益は 300 億円の増益となり、当期純利益は 140 億円の増益となる見込みです。

なお、完成工事総利益率は、16.1％（土木 21.4％・建築 14.2％）となる見込みです（前回予想 14.0％（土木 18.8％・建築 12.2％））。

（２）連結業績予想の修正理由

個別業績予想の修正に伴い、営業利益・経常利益・親会社株主に帰属する当期純利益を修正するものです。

４．剰余金の配当（中間配当）並びに期末配当予想の修正について

（１）剰余金の配当（中間配当）

	決定額	直近の配当予想 （2026 年５月 14 日公表）	前期実績 （2026 年３月期）
基　　準　　日	2026 年９月 30 日	同左	2025 年９月 30 日
１株当たり配当金	210 円 00 銭	190 円 00 銭	125 円 00 銭
配 当 金 の 総 額	34,258 百万円	―	20,570 百万円
効 力 発 生 日	2026 年 12 月２日	―	2025 年 12 月２日
配　当　原　資	利益剰余金	―	利益剰余金

（２）期末配当予想の修正

	年間配当金		
	第２四半期末	期　　末	合　　計
前回発表予想	190 円 00 銭	190 円 00 銭	380 円 00 銭
今回修正予想		210 円 00 銭	420 円 00 銭
当 期 実 績	210 円 00 銭		
（参考）前期実績 （2026 年３月期）	125 円 00 銭	185 円 00 銭	310 円 00 銭

（３）修正の理由

当社は、財務規律の保持と成長投資枠の優先的な確保を図りつつ、長期的な安定配当を前提とした下限付き配当性向 40%に加え、財務政策に基づく機動的な自己株式取得等の株主還元を行うことを利益配分の基本方針としております。

当期の中間配当金につきましては、業績予想の上方修正を踏まえ、前回予想から１株当たり 20 円増配の 210 円といたしました。なお、期末配当予想につきましても、前回予想から１株当たり 20 円増配の 210 円を予定しております。

これにより、年間配当予想は、修正予想の連結当期純利益に対する配当性向 40%である１株当たり 420 円（前回予想から 40 円増配）を下限として設定し、業績が予想を上回る場合には、配当性向 40%に基づき配当予想を上方修正いたします。

以　　上